

2022年度

オンラインによる「ライブ」セミナー開催

自宅や職場からでも受講が可能な「オンライン」
「ライブ」によるご講義! 先生との質疑の時間があります

1 日程と内容

	10月9日(日)	10月16日(日)	11月27日(日)	12月4日(日)
タイトル	幼児期・学童期に育てたい集団参加の力—感情のコントロールへの対応も含めて	衝動的な行動への理解と対応—応用行動分析(ABA)の視点から	ワーキングメモリの働きをふまえた学習支援の実際—発達障害のある子を中心に	ことばの育ちを支援する—支援者として大切なこと
概要	集団への参加が苦手な子どもの背景にある特性とは?求められる関わりとは?このセミナーでは、社会性の発達段階を評価し、一人ひとりへの理解を深め、どの子にもわかりやすい環境調整と特性をふまえたアプローチを学びます。集団参加のためには欠かせない感情のコントロールについてもふれます。具体的な事例と共に公認心理師の二人の講師をご紹介します。	クラスの中で数人が該当することも珍しくない、衝動的な行動を示しやすい子どもたち。劣等感を持ったり、園や学校で孤立したりすることも。このセミナーでは、幼児から学齢期のお子さんを対象に、衝動的な行動の背景や望ましい行動を教えるための具体的な対応を講義。長年、応用行動分析(ABA)を実践されている公認心理師の井上雅彦先生が事例を紹介しながら、質疑も交え、講義を進めます。	学習支援の方向性を見直してみませんか。一時的に記憶したり、複数のことを同時に進めたりする脳の働きといわれているワーキングメモリ。生活全般で必要とされる脳の働きですが、発達障害のある子の学習場面では、特にワーキングメモリの特性に配慮した支援が欠かせません。博士号(心身障害学)をお持ちの河村暁先生が読み書き、文章理解、算数について、具体的な指導・支援法をお伝えするセミナーです。	子どもの発達の中で関心の高い領域のひとつが「ことば」です。健診や面談でも保護者からのニーズが高い分野です。「ことば」の発達を促すためには、個性豊かな子どもたち、一人ひとりを理解することから始まります。ことばの発達の道すじなど、専門職として必要な知識も整理しながら、言語聴覚士の中川信子先生が、子どもや保護者と関わる際の「心構え」についても語る、充実のセミナーです。
13:00~14:30	社会性の発達段階とは 小倉尚子(発達協会)	井上雅彦(鳥取大学大学院医学系研究科)	ワーキングメモリとは 河村 暁(広島文化学園大学)	言語発達に必要な力とは 中川信子(子どもの発達支援を考えるSTの会)
休憩				
14:50~16:20	集団参加の力を育てるアプローチの実際—感情のコントロールへの対応も含めて 三島節子(LD発達相談センターかながわ)		特性に配慮した支援の実際 河村 暁(広島文化学園大学)	家族を支援する 中川信子(子どもの発達支援を考えるSTの会)
受講料	¥4,400円(税込)	¥2,200円(税込)	¥4,400円(税込)	¥4,400円(税込)

2 受講料 1日 4,400円(税込) 1日単位の申し込みです。 ※10/16のみ2,200円(税込)

3 定員 150名

4 お申込方法 Peatixよりお申込みください ※原則としてクレジットカードによるお支払いとなります

*受講には、PCやタブレット、スマホなどの端末とインターネット環境が必要です

*通信費はお客様の負担になります

*アーカイブ、見逃し配信はありません

*お申込みいただいた方に、開催の1週間ほど前にZoomウェビナーの招待メール(URL記載)をお送りします

*その他、諸注意事項については、Peatixでご確認ください



Peatixはこちら↑

お問合せ

※お問合せはできるだけメールでお願いします

公益社団法人 発達協会 メール: mail@hattatsu.or.jp